



令和8(2026)年度 母子保健だより

(R8.4.1~R9.3.31)

母子健診等カレンダー

※親子(母子)健康手帳を忘れずにお持ちください。

場所は全て保健センターです

行事名	令和8(2026)年									令和9(2027)年				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
4か月児健康診査 ※お子様の健診のほかに、 お母様の歯科健診があります。	7 14 21	12 19 26	2 9 16	7 14 21	4 18 25	1 8 15	6 13 20	10 17 24	1 8 15	5 12 19	2 9 16	2 9 16		
1歳6か月児健康診査	10 17 24	8 15 22	5 12 19	3 10 24	7 21 28	4 11 18	2 9 16	6 13 20	4 11 18	8 15 22	5 12 19	5 12 19		
2歳3か月児歯科健康診査	9 16	14 21	4 11	9 16	6 20	3 17	1 15	5 12	3 17	7 21	4 18	4 11		
3歳児健康診査	8 15 22	13 20 27	3 10 24	1 8 22	5 19 26	2 9 16	7 14 28	4 11 25	2 9 16	6 13 27	3 10 24	3 10 17		
5歳児健康診査	9 16 23	7 21 28	4 18 25	2 23 30	6 20 27	3 10 24	8 22 29	5 19 26	3 10 17	14 21 28	4 18 25	4 11 18		
離乳食教室 	初期・ごつくん教室		8	13	10	8	5	2	7	4	2	13	10	10
	後期・かみかみ教室		24	29	26	24	21	18	23	20	18	29	26	19
にこにこむし歯予防教室 		20	18	15	27	31	28	19	16	7	18	15	15	

※ 健診の対象の方には事前書類をお送りします。



※健診の変更や各種教室の申込みはQRコードから、または保健センターまで
☎0568-75-6471 (平日：午前9時00分～午後4時00分)



4か月児健康診査・1歳6か月児健康診査
2歳3か月児歯科健康診査・3歳児健康診査・5歳児健康診査

健康診査の内容については、対象日の前月下旬に郵送で個人
あてに通知します。

問診票の回答・日時変更はこちら⇒



保健師・管理栄養士・歯科衛生士による電話相談・訪問

保健師などが電話による相談やご自宅に伺い、相談を受け付けま
す。妊娠・育児に関する疑問・心配事など一人で悩まず気軽に相談
してください。

離乳食教室 ※予約制

離乳食は食事と一緒に楽しむための第一歩です。離乳食の
始め方や進め方のポイントを管理栄養士がお伝えします。

予約はこちら⇒



にこにこむし歯予防教室 ※予約制

お子さんの歯みがきの方法や食事の食べ方のポイント
などについて、歯科衛生士がお伝えします。

予約はこちら⇒



予防接種

親子（母子）健康手帳がないと接種できません。

定期の予防接種は小牧市が発行する予診票が必要です。市内指定医療機関へ事前に予約してください。

市外の医療機関で接種を希望される方は事前に保健センターにて手続きが必要です。

ワクチン名	標準的な接種年齢と接種方法		接種対象年齢 (無料で受けられる年齢)	回数
ロタウイルス	1回目	生後2か月から出生14週6日後までに接種	ロタリックス【1価】 出生6週0日後から24週0日後まで ロタテック【5価】 出生6週0日後から32週0日後まで	2回
	2回目	・ロタリックス【1価】 1回目接種後、27日以上の間隔で1回（出生24週0日後まで）		3回
	3回目	・ロタテック【5価】 1回目接種後、27日以上の間隔で2回（出生32週0日後まで）		
B型肝炎	1、2回目 3回目	生後2か月～3か月の間に27日以上の間隔で2回 1回目接種後、139日以上の間隔で1回 (生後7か月～8か月)	1歳に至るまでの間（生後1歳未満）	3回
小児用肺炎球菌※	初回 追加	生後2か月～7か月未満の間に接種開始し、 生後12か月までに27日以上の間隔で3回 生後12～15か月未満の間に初回接種終了後60日以上の間隔で1回	生後2月から生後60月(5歳)に至るまで	4回※
五種混合 ジフテリア・破傷風 ・百日咳・ポリオ・Hib	第1期初回 第1期追加	生後2か月～12か月の間に20日～56日の間隔で3回 初回接種終了後、6か月～18か月の間に1回	生後2月から生後90月(7歳6か月)に至るまで	4回
四種混合 ジフテリア・破傷風 ・百日咳・ポリオ	1期初回 1期追加	生後2か月～12か月の間に20日～56日の間隔で3回 初回接種終了後、12か月～18か月の間に1回	生後2月から生後90月(7歳6か月)に至るまで 今後は5種混合ワクチンでの接種になります	4回
Hib(ヒブ)※	初回 追加	生後2か月～7か月未満の間に接種開始し、 生後12か月までに27日～56日の間隔で3回 初回接種終了後、7か月～13か月の間に1回	生後2月から生後60月(5歳)に至るまで 令和6年4月1日以降に1回目を接種する場合は5種混合ワクチンでの接種になります	4回※
二種混合 ジフテリア・破傷風	第2期	11歳中に1回	11歳以上13歳未満	1回
BCG	生後5か月～8か月未満の間に1回		1歳に至るまでの間（生後1歳未満）	1回
水痘	1回目	生後12か月～15か月未満の間に1回	生後12月から生後36月(3歳)に至るまで	2回
	2回目	1回目接種終了後、6～12か月の間に1回		
麻しん風しん混合	第1期	生後12か月～24か月未満の間に1回	生後12月から生後24月に至るまで	2回
	第2期	5歳～7歳未満で小学校入学1年前の4月1日～入学する年の3月31日までの間に1回	5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者	
日本脳炎	第1期初回	3歳中に6日～28日の間隔で2回	生後6月から生後90月(7歳6か月)に至るまで 平成19年4月1日までに生まれた者で20歳未満の者 9歳以上13歳未満の者 平成19年4月1日までに生まれた者で20歳未満の者	4回
	第1期追加	4歳中に1回(初回接種終了後、おおむね1年後)		
	第2期	9歳中に1回		
HPV (ヒトパピローマウイルス)	中学校1年生の4月1日～3月31日までの間 ・1回目の接種を15歳になるまでに受ける場合 6か月の間隔をおいて2回注射 ・1回目の接種を15歳になってから受ける場合 2か月の間隔をおいて2回注射した後、1回目の注射から6か月の間隔をおいて3回目を注射する		12歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までの間にある女子(小学校6年生の4月1日から高校1年生に該当する年の3月31日)	2回 または 3回
RSウイルス感染症	接種時に小牧市に住居票があり、妊娠28週0日～妊娠36週6日の方 ・妊娠高血圧症候群の発症リスクが高いと医師が判断する者については、接種に際して留意する ・接種後14日以内に出生した乳児における有効性は確立していないため、出生14日前までに接種を完了させることが望ましい。		妊娠28週から37週に至るまでの者	1回

※ヒブ、小児用肺炎球菌予防接種について

初回接種の開始時の年齢ごとに、回数が異なります。
予診票とともに送付する案内をご確認ください。



「●歳に至るまで」

→「●歳の誕生日の前日まで
(誕生日の前日は含まれる)」

おたふくかぜの予防接種について

1歳以降に1回(より確実に免疫をつけるには小学校入学前の1年間に2回目を接種)

おたふくかぜの予防接種は「任意接種」なので、接種する場合は全額自己負担となります。小牧市ではこの費用の一部助成を行っています。

1歳から小学校に入学する前(年長児)の3月31日までが助成の対象となります。助成を受けられるのは1人1回です。

接種間隔についての3つのルール

- ① 注射生ワクチンから次の注射生ワクチンの接種を受けるまでは27日以上の間隔をおくこと。
※注射生ワクチンとは、麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)・水痘ワクチン・BCGワクチン・おたふくかぜワクチンなど
- ② 同じ種類のワクチンの接種を複数回受ける場合はワクチンごとに決められた間隔を守ること。
※ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、ロタウイルスワクチン、B型肝炎ワクチンなど、それぞれのワクチンの接種を複数回受ける際の間隔が決められています。
- ③ 発熱や接種部位の腫脹(はれ)がないこと、体調が良いことを確認し、かかりつけ医に相談の上、接種を受けること。



※ 予定が変更される場合があります。詳しくは広報、市ホームページをご覧ください。

記載内容に関する問合せ先

保健センター

小牧市常普請一丁目318番地 Tel 0568-75-6471 Fax 0568-75-8545